

## 平成23年度 事業計画

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

### 1. 基本方針について

財団設立22年目を迎え、過去21年間に着手した各事業を受け継ぎ、在宅ケア等に関する事業推進、諸団体に対する助成事業、寝たきり防止対策、及び介護保険・医療保険制度に関する研究助成を中心として次の事業を行う。併せて、調査・研究事業の分野においても、質、量の両面で向上を図り調査研究の成果を関係諸団体に対し提供し、わが国の在宅ケア推進に寄与するものであります。

### 2. 事業内容 (合計予算 2,470万円)

一般会計 (合計予算 1,370万円)

#### (1) 助成金事業(項目予算 500万円)

##### A. 研究助成

- ① 高齢者の自立支援、在宅重視、リハビリテーション活動に関する研究
- ② 在宅医療機器・介護福祉機器に関する研究
- ③ 訪問看護ステーション及び在宅介護支援センターの機能拡大に関する研究
- ④ 介護保険制度・在宅医療に関する研究
- ⑤ 介護予防・ケアマネジメントに関する研究
- ⑥ 在宅で生活を支援するサービスの質の向上に関する研究
- ⑦ 難病やがん末期の在宅医療・看護・介護支援強化に関する研究
- ⑧ 医療機関から在宅医療・看護総合連携に向けての活動

##### B. 事業助成

- ① 疾病を持った在宅療養者への医療・看護・介護サービス実施事業
- ② 在宅ケア、関連機器・福祉用具等、開拓・工夫に努めている事業
- ③ 高齢者、障害者の在宅ケア推進関連事業
- ④ 介護予防に関する新メニューの展開事業
- ⑤ 難病やがん末期の在宅医療・看護・介護支援強化に関する展開事業

(ご参考) 平成22年度実績

◆応募総数：31件 採用件数：11件 助成総額：6,714千円

(2) 教育研修事業（項目予算 720万円）

- ・在宅ケア推進事業者及び担当者、看護・介護に携わる方々等を対象とする教育研修を開催する。
- ・福祉用具専門相談員指定講習会並びに福祉用具プランナー研修を開催する。

【 研修会 】 <今年度開催予定>

◇ 福祉用具専門相談員講習会

第1回 平成23年 6月 20日（月）～25日（土）（東京都内）

第2回 平成23年 11月 14日（月）～19日（土）（東京都内）

◇ 福祉用具プランナー研修会

第1回（前期）平成23年8月 4日（木）～ 6日（土）（都内）

（後期）平成23年9月 1日（木）～ 3日（土）（都内）

第2回（前期）平成23年12月15日（木）～17日（土）（大阪）

（後期）平成24年 1月19日（木）～21日（土）（大阪）

【 講習会 】 <今年度開催予定>

◇ 秋季講習会 平成23年10月 15日（土） 予定（北海道地区）

◇ ケアマネ研修会 随時開催（全国15ヶ所）インターネットによる同時発信を行う

（参考）平成22年度実施内容

◆ 秋季講習会 平成22年11月13日（土）（フォレスト仙台）

「認知症への理解とケアについて」

群馬大学医学部保健学科 教授 山口 晴保 先生

日本ダイバーショナルセラピー協会理事長 芹澤 隆子 先生

◆ ケアマネ研修会（全国33ヶ所での開催）

(3) 情報提供事業及び研究助成報告書（項目合計予算 150万円）

A. 助成金報告書（項目予算 50万円）

- ・平成22年度の助成金報告書を冊子にして関係部署に配布する。

B. 介護保険・在宅医療への情報提供事業他（項目予算100万円）

- ・全国難病こども達への支援として寄付
- ・健康生きがい学会への寄附（第2回学会への協賛）

（参考）

- ・全国難病こどもネットワークへの協賛

**特別会計**（合計予算 1, 100万円）

A. 季刊誌「ふれあいの輪」（項目予算 1, 100万円）

- ・〈発行部数〉 12, 650部  
〈配布先〉  
病院、保健所、地方自治体関連部署、老人施設及び在宅ケア関連施設、  
居宅介護支援事業所（ケア・マネジャー）、一般の関心の有る方。
- ・ 財団の研究助成・事業助成の採用事例の掲載。
- ・ 介護保険制度や医療保険制度の改正に伴う、変化や影響等を迅速かつ  
的確に掲載
- ・ 新しい時代にチャレンジしていく医療・福祉分野の読者の応援誌として、  
看護・介護のさまざまな現場や人々にスポットをあて、取材によ  
り生の声を取り上げ、親しめる情報誌を目指す。
- ・ 平成23年10月以降は、新たに季刊誌から電子媒体による情報発信を  
行うシステムを構築いたします。  
【具体的には、ホームページを活用しDVD化した情報の発信を行う】